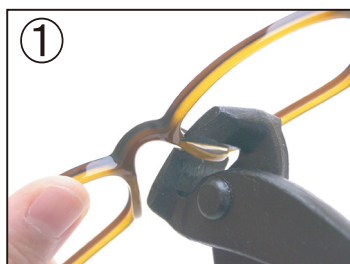
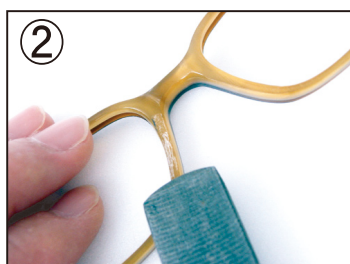


# 7°ヨール 2 取り付けマニュアル



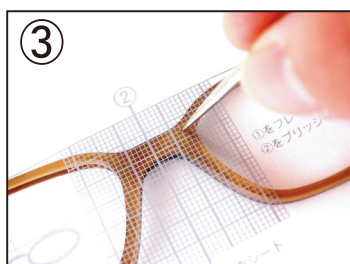
① 鼻盛り部をニッパー等で切断します。

注: フレームに傷をつけないようテンプレやレンズは取り外して下さい。



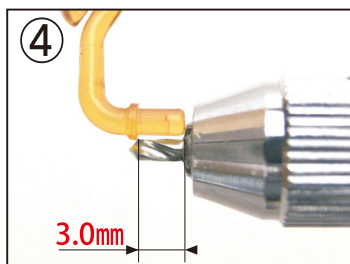
② 鼻盛り部を切断した跡をヤスリ等で削り、フラットな面にして下さい。ヤスリがけ後のバリはカッター等で取り除いて下さい。またはバフ研磨で仕上げして下さい。

注: 周辺のリム部にキズを付けないように注意して下さい。



③ 埋め込み穴をあける箇所に、ドリルの刃先が入り易いように千枚通し等で左右対照に目印を付けて下さい。

注: 位置決めシートを利用すると便利です。



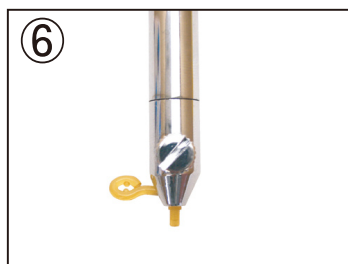
④ ドリルバイス(V-C)にφ1.5のドリルを取付けます。写真の方法でブラームの埋め込み部分(3.0mm)を完全に埋め込む分だけドリルを出して強く締め付けて下さい。

注: ドリルの刃先からですと約3.5mmで固定して下さい。



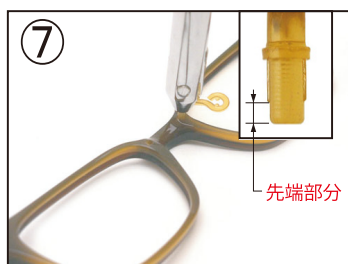
⑤ ③で付けた目印穴にドリルバイスを垂直に立て、プレにより穴径が大きくなるように下穴をあけて下さい。

注: 穴あけの際は過剰に押し付けないで下さい。ドリルがバイスに押し込まれ、必要な穴の深さが得られなくなります。

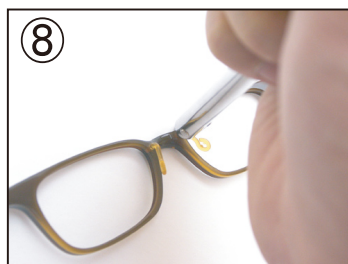


⑥ 写真のように、アームホルダーのネジを適度に緩めて、溝に沿わせてブラームをセットして下さい。

注: ホルダーにアームをセットする際左右は問いませんが、フレームに取付けの際は左右お間違えのないようご注意ください。

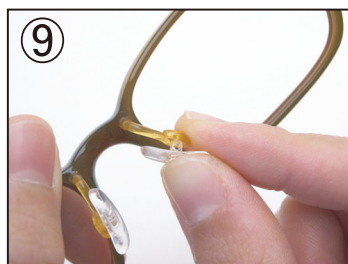


⑦ まず下穴にパーツの先端部分だけをねじ込む様に差込んで開き角度も同時に確認して下さい。



⑧ アームの開き角度を確認後、フレームに対して力強く垂直に押し込んで下さい。

注: 回しながらの挿入は絶対にしないで下さい。



⑨ アーム装着後、パッドをブラーム先端のリング中央に向かわせ『カチッ』とパッドの穴がリング内側の突起に入るまで押し込んで固定して下さい。(ネジ止め用パッドを使用)



⑩ ブラーム装着完了。

注: 極端な調子とりの場合は局部ヒーターを使用して下さい。

注: その時パッドは必ず外した状態で行って下さい。